

平成30年度第1回本埜地区地域審議会 会議録

- 1 開催日時 平成30年8月26日（日）・午後2時～3時45分
- 2 開催場所 本埜公民館 2階 団体研修室3
- 3 出席者 鳩貝太郎会長、土井栄委員、笠井博委員、織原拯委員
岩井とし子委員、田波英俊委員、颯佐春美委員、鳥羽功雄委員
- 4 欠席者 植木清委員
- 5 事務局 企画政策課：小林課長、齊藤課長補佐、富澤係長、海老原係長、本田主査
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 事 (1) 平成29年度分行政評価結果について
(2) 総合計画の進行管理に係る答申案について
- 8 議事録 要点筆記

議 長： 議事（1）平成29年度分行政評価結果について、事務局より説明願います。

事務局： 資料に基づき、説明。

議長（鳩貝会長）： 事務局の説明が終わりました。それでは、まず実施計画事業評価について、ご意見、ご質問を伺います。

土井委員： 資料1-3 実施計画事業153についてですが、この事業はやる気がないのではないかと。事業が遅れている理由はどのあたりですか。

事務局： こちらについては、新市基本計画に位置づけられていることから、事業化されており、用地測量の調査等に時間を要したことから水路用地の取得にまでは至らなかったと聞いております。現在の計画では、平成32年度までに用地取得を完了したいとのことでございます。

岩井委員： 3点ほど質問させていただきます。まず1点目として、資料1-3 実施計画事業158のうち、本埜地区乗合タクシーの状況について教えてください。次に2点目として、実施計画事業169のうち、中古住宅（空き家）の情報提供について、教えてください。最後に3点目として、休耕田等が多く見受けられますが、その埋め立てについてどのようになっているのか教えてください。

事務局： まず乗合タクシーについては、本埜第二小学校周辺において、地区内にバス停を27箇所、地区外に10箇所を設置予定です。地区内外での乗降が条件となり、朝夕は定時定路線運行、昼は予約制で、ワンボックスカーにより

運行します。なお、12月から実証運行を予定しています。

次に空き家の情報提供ですが、昨年度に空き家の実態調査を行っております。また、千葉司法書士会や印西市シルバー人材センターと空き家対策の協定を締結しており、空き家の防止を図っておりますが、空き家バンクのような情報提供は行っておりません。今後、空き家の対策計画を策定予定です。

最後に、休耕田等の埋め立てですが、条例により埋め立て等を行う場合は事前に市に届出又は許可が必要となります。また、農地の場合は合わせて原則農業委員会への届出等が必要です。

鳥羽委員： 乗合タクシーについて、利用する場合に市民であるかどうか、住所用件はありますか。

事務局： 利用者の住所用件はございません。皆様が、この経路を利用できます。

土井委員： 埋め立ての件ですが、生活道路に隣接している土地が埋め立てられる場合もあります。高さ制限など、ありますか。

事務局： 埋め立て場所が道路より高くなる場合には、土砂の流出の危険性があるので、指導等を行っています。

議長： 実施計画事業評価について他になれば、施策評価について、ご意見、ご質問を伺います。

各委員： 意見無し。

議長： 議事（1）平成29年度分行政評価結果については以上とします。次に、議事（2）総合計画の進行管理に係る答申案について、事務局より説明願います。

事務局： 資料に基づき、説明。

議長： 事務局の説明が終わりました。まず、基本目標1について、ご意見・ご質問をお願いします。

土井委員： ここに記載してある防犯対策のほかにも、あげられることがあります。この地域では、イノシシの増加により、地域の安全が損なわれているように感じます。イノシシ対策のことも記載してはどうでしょうか。

議長： 私の地域では共有地を管理していますが、イノシシの急増を感じています。農作物の被害だけでなく、人間にとっても脅威と感じています。一人で山に入ることなど、とてもできません。県道を運転しているときでも、イノシシに出会ったことがあります。

事務局： 分かりました。基本目標3における鳥獣被害対策との兼ね合いも含め、調

整いたします。

土井委員： 鳥獣被害対策となると、狩猟のことで気にかかることがあります。狩猟免許の取得には補助金が出るのですが、狩猟の許可となると毎年数万円の手続き費用が必要とのこと。こういったところでも、支援が必要と感じています。

颯佐委員： 防災の分野ですが、台風の時など防災無線が聞きづらいです。また、他市では夜間に避難訓練を行ったところがあると聞いています。みなさんのところはどうか。

万が一、利根川が決壊した場合、本埜地区は大きな被害を受けることになります。避難経路の確認など、防災体制の強化が必要です。そういった点を、答申に盛り込んでいただきたいです。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標2について、ご意見・ご質問をお願いします。

各委員： 意見無し。

議長： 次に、基本目標3について、ご意見・ご質問をお願いします。

土井委員： ここには耕作放棄地対策の記載がありますが、まずはイノシシなどの鳥獣被害対策が急務と感じています。

議長： そのほか、ご意見が無ければ、基本目標4について、ご意見・ご質問をお願いします。

鳥羽委員： ここでは、本埜地区の学校適正配置について、当審議会からの建議内容を踏まえ、着実に実施してくださるよう予算確保や体制整備の充実といった具体的な内容を盛り込んではいかがでしょうか。

議長： 当審議会でも市長に提出した建議のことですね。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議長： 次に、基本目標5について、ご意見・ご質問をお願いします。

土井委員： 道路のことで記載がありますが、地域の生活道路など、路肩の無いところが何箇所もあります。道路の維持管理も、道路管理者がきちんと行っていただきたいと感じています。

岩井委員： 確かに、路肩が崩れてしまっているところがありますね。

織原委員： 草が生い茂っていて通行に支障があるので、止むを得ず除草剤を撒くと、それが原因となって次第に路肩が崩れてしまうようですね。

土井委員： それだけでなく、空き地の草木が生い茂って道路に覆いかぶさってしまう

こともあります。

議 長： 大型車など、屋根に引っかかってしまい危ないことがありますよね。滝野地区などはどうですか。

田波委員： 歩道に、空き地から飛び出した枝が覆いかぶさっているところはあります。

事務局： 道路については、道路管理者が適切に管理し、空き地等から草木が飛び出して通行の支障となっている場合は、空き地等の所有者に通告して、取り除いてもらうこととなります。

こちらの記載についても、ご意見を踏まえ、調整させていただきます。

議 長： 次に、基本目標6について、ご意見・ご質問をお願いします。

こちらには地域の一体感の醸成とありますが、他方で、最後のまとめの記載では地域の格差とあります。格差を認識しているのですが、一体感の醸成を求めていることとなっております。この点について、いかがでしょうか。

鳥羽委員： まとめところに、格差解消のために地域振興策を積極的に取り入れるなどの記載をしてはいかがでしょうか。

事務局： 分かりました。調整いたします。

議 長： 他にありませんか。無いようでしたら、議事（2）総合計画の進行管理に係る答申案について、いただいた意見をもとに、事務局と調整して答申をまとめさせていただきます。本日の議事はこれで終了とさせていただきます。事務局に進行をお返しいたします。

事務局： 委員の皆様から、何かございますか。

各委員： 無し。

事務局： 以上をもちまして平成30年度第1回本埜地区地域審議会を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

会議資料

会議次第

資料1-1 平成29年度分行政評価の結果概要について

資料1-2 平成29年度分行政評価結果報告書

資料1-3 平成29年度分実施計画事業評価票

資料1-4 平成29年度分施策評価票

資料2 印西市総合計画の進行管理について（答申）（案）

平成30年度第1回本埜地区地域審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成30年9月13日

委員 鳥羽 功雄

委員 土井 栄